

第3部 Dritter Teil

例題



放送で、まずドイツ語の会話文を読みます。それに続き、この文章の内容に関する質問を読みます。

その後約 30 秒の間をおいてから同じ会話文をもう一度読みます。

次に質問をもう一度読みます。今度は質問ごとに間隔をおきます。

質問に対する答えとして、(1)と(2)に適切な算用数字を、(3)と(4)にはそれぞれ適切な 1 語を、解答用紙の所定の欄に記入して下さい。

メモは自由にとってかまいません。

- (1) Wo kann man ein Stadtrad finden?
An jedem _____.

- (2) Was kostet ein Stadtrad pro Minute?
Eine Minute kostet _____.

- (3) Wie kann man ein Stadtrad bezahlen?
Mit einer _____.

- (4) Was macht man, nachdem man ein Stadtrad benutzt hat?
Man kann es an jeder Station wieder _____.

答えと解説

Stadträder sind Fahrräder, die man sich an allen größeren Bahnhöfen in der ganzen Stadt ausleihen kann. 30 Minuten Benutzung sind kostenlos, jede weitere Minute kostet 10 Cent. Für eine Gebühr von 5 Euro im Jahr kann man auch so viel fahren wie man will. Um ein Stadtrad zu benutzen, muss man sich die App auf sein Handy herunterladen. Bezahlen kann man mit seiner Kreditkarte. Stadträder sind rot, man findet eine Station dafür an fast jedem Bahnhof der Stadt. Das sind die roten Fahrradständer mit den roten Schildern. Nachdem man ein Stadtrad benutzt hat, kann man es an allen Stationen wieder abgeben.

- (1) シティバイクはどこで見つけることができるか？

an allen größeren Bahnhöfen in der ganzen Stadt 「ほとんどすべての大規模な駅で」とある。答えとしては1語のみが求められ、jeder/jede/jedesの後に単数形が続くので、答えは **Bahnhof**。

- (2) シティバイクの利用料は1分いくらか？

最初の30分は無料だが、そのあとは1分ごとに10セントがかかるので、答えは **10 Cent**。

- (3) シティバイクはどうやって支払いできるか？

支払いはクレジットカードで可能と書いてあるので、答えは **Kreditkarte**。

- (4) シティバイクは利用したあとにどうすればいいか？

すべての置き場で返却できると書いてあるので、答えは **abgeben**。

日本語訳

シティバイクというのは、街全域のすべての大規模な駅でレンタルできる自転車のことである。30分は無料で利用でき、それ以上は1分ごとに10セントがかかる。年間5ユーロの料金で好きなだけ乗ることもできる。シティバイクを利用するには携帯電話にアプリをダウンロードしなければならない。支払いはクレジットカードでできる。シティバイクの色は赤で、置き場はこの街のほとんどすべての駅に存在する。これは赤い看板の赤いスタンドである。シティバイクを利用した後はすべての置き場で返却することができる。

- (1) シティバイクはどこで見つけることができるか？
すべての _____ にて。
- (2) シティバイクの利用は1分いくらか？
1分ごとに _____。
- (3) シティバイクはどうやって支払いできるか？
_____ で。
- (4) シティバイクは利用したあとにどうすればいいか？
すべての置き場に _____ できる。

聞き取りの第3部は、4級と比べ、語彙と文法がかなり増えてきているが、求められる答えは基本的に同じである。数字（時間や期間、値段、何回、何個、平米など）や、何らかのアクティビティを計画する会話でその日付、目的地や乗り物、天気、料理について、またはそのあとに過去形でどうだったのかについて話し合う問題が多い。

また、文法的に、Was machen ...?のような質問で答えに動詞を求められる問題、あるいはWie ist/war ...?で形容詞を求められるような質問のどちらかが必ず出る。

聞き取りの戦略として、放送が始まる前に問題用紙の問題文に目を通しておけば、何に注意して聞き取れば良いかがわかるので、全体的に分かりやすくなる。

なお、もし仮に文章のすべてを聞き取れなくても、問題になっている1語のみ聞き取れれば問題に答えられるので、必ず問題文からヒントを得たうえで聞くことを推奨する。